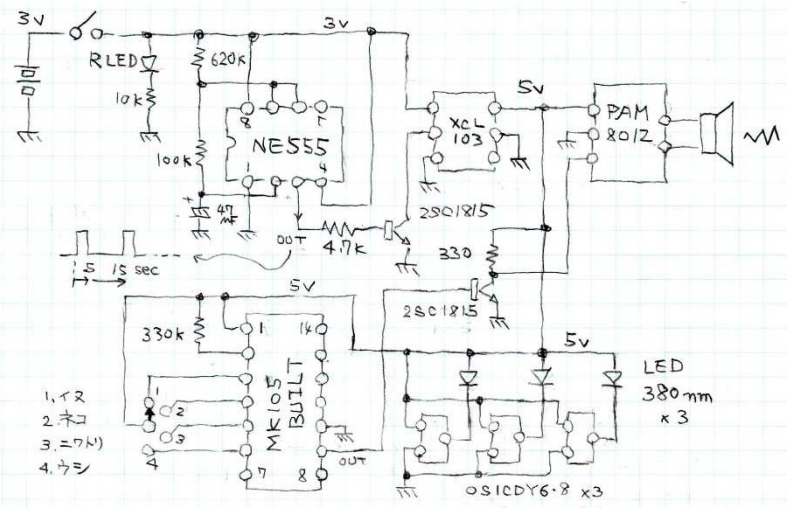
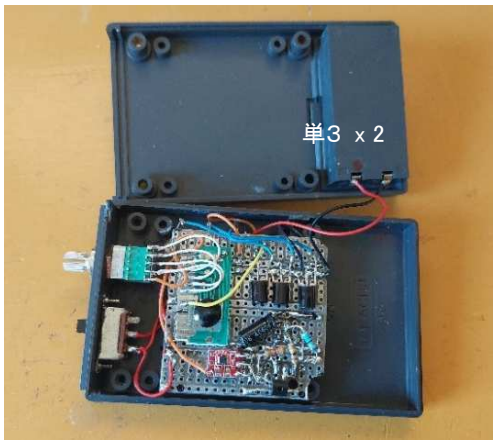
カラス撃退器

2024.09.01 H.Miyata

どこの自治体でもカラスの生ゴミ荒らしには手を焼いている。特に子育ての時期はひどい。黄色い防鳥ネットなどがよく用いられているが効果は殆ど無い。カラスは知能が高く、ネットをくちばしでめくり上げて狙うゴミ袋を引っ張り出したりする。カラスに紫外線を嫌う習性があることを紹介した NHK の番組を観て、紫外線のフラッシュと犬の鳴き声で追い払う撃退器を考案、自作してみた。

波長 380nm の紫外線 LED が１５秒おきに５秒間ほど高輝度で点滅、同時に犬がワンワン吠える仕様だ。犬の鳴き声は音声合成の IC チップを使った。猫やニワトリ、牛の鳴き声も再生できる。





秋葉原で部品を買い集め、昔を思い出しながら電子工作を楽しみました

高輝度の紫外線を点滅しながらワンワン

生ゴミ置き場に設置

早朝、生ゴミ置き場のフェンスにマグネットで取り付け、ピカピカ、ワンワン、テストを開始した。
ゴミ収集車が来るまで数時間、その間いつも集まって来るはずのカラスが全く近寄って来ない。

① 高性能の撃退器は置くだけでカラスが近寄って来ない

② 普通の撃退器は近寄って来たカラスが驚いて逃げる

③ 性能が悪い撃退器はカラスに無視される

これは①に違いない、と常総市に住む OB さんに自慢したら、今年は常総市界隈でもなぜかカラスが少なくなって生ゴミ荒らしも殆ど無くなった。カラスが来ないのは陽気のせいでは －－ 。
一方、我が家の奥方は、近所に犬の調教師さんが住むようになって時々キャンキャン鳴く子犬をしつけているのでそのせいじゃないの －－ 。いずれにせよテストを続けて実績を積むしかない。

残念なことにカラスの子育てシーズンが終わってエサを探して飛び回るカラスの姿を見なくなってしまった。完成したあかつきには自治体に売り込もう、なんて考えているが効果が確認できるのは来年に持ち越しとなりました。

— 終 —